

令和3年10月31日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第3区選挙公報

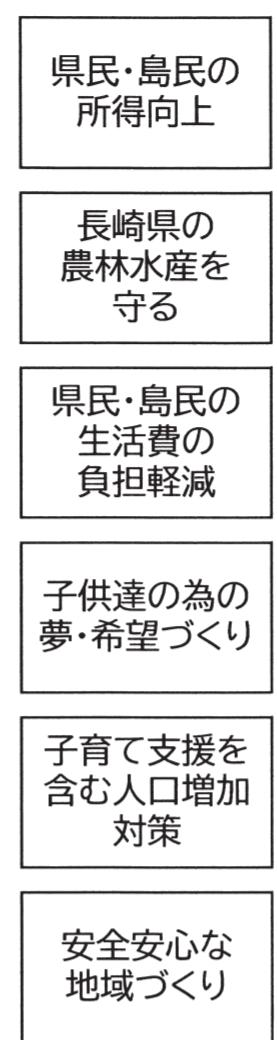
長崎県選挙
管理委員会



山田 ひろし
(51歳)

新しい日本・長崎県をつくる！

私は、元気で明るい未来ある国を
長崎県からつくりていくことを目指し、
6つの基本政策を中心に、地域の皆様のご意見・ご要望を活かし、
政策に取り組んでまいります。



- 具体的な政策の一部をご紹介しますと、
- ・新型コロナウイルス等の感染症に対する医療の充実
- ・所得に応じた社会保障・医療費負担制度の創設
- ・地域インフラである商工会議所・商工会・農協
- ・漁協・郵便局・バス・タクシー・給油所を守る
- ・トリガーリー条項※の凍結解除、及び制度の拡充
- ※揮発油税の見直し制度
- ・家族でふるごと旅行での子供運賃の負担軽減
- ・制度の創設(子供達の為の夢・希望づくり)
- ・国内造船会社への船舶発注支援制度の創設
- ・自衛隊員の災害復旧作業時等の待遇改善
- ・本土通院患者の航空路の割引制度の創設
- ・農林水産物等を政府開発援助予算(ODA予算)に活かす制度の創設
- ・高速道路の割引制度の拡充

これらの政策の実現に向けて、新しい日本・長崎県をつくるべく、
情熱、決断力、行動力をもって一層頑張ってまいります。
何卒、皆様の大切な一票を山田ひろしへ宜しくお願ひ申し上げます。



谷川やいち
長崎3区自由民主党
公明党推薦

豊かな経験、確かな実績、
さらなる実行力を！

谷川やいち／6つの柱

- ① [新型コロナ対策、景気回復、雇用創出]
 - ② [人口減少、超高齢化・少子化対策]
 - ③ [外交、安全保障の強化]
 - ④ [離島振興]
 - ⑤ [防災・減災・国土強靭化]
 - ⑥ [強い農林水産業をつくる]
- 雇用創出
○ワクチン接種、医療提供体制の確保
○徹底した感染拡大防止
○雇用調整助成金、生活困窮者への自立支援
など各種支援策
○ウイズコロナ・アフターコロナの社会づくり
○有人国境離島新法の抜本改正および延長
○離島振興法の抜本改正および延長
○交流人口増加の為の運賃低廉化
○離島漁業再生支援交付金、特定国境離島
○漁村支援交付金の継続予算の確保
○離島の教育・医療の充実
○離島の教育・医療の充実
○若い世代への就労・結婚・子育て支援
○の充実
○安定した社会保障制度の構築
○国民皆保険の維持
○看護・介護職の待遇改善
○外交・安全保障の強化
○日米同盟を基軸とした友好国との連携強化
○拉致問題の解決
○我が国の主権や領土領海領空の侵犯に対し
断固たる対応
○森林整備、治山対策、木材利用促進など
○森林整備、治山対策、木材利用促進など
○夢と希望と誇りを持てる農林水産業の実現
○森林支援
○消防団員の待遇改善、減少対策
○農業・畜産・水産業の経営安定支援対策

- 有人国境離島新法の制定
- 四年間で千人超の雇用創出・人口社会減の五割改善
- 谷川建設(西九州ルート)の整備
- 佐世保市への総合型リゾートの誘致促進
- 国道34号線大村～諫早間の新規事業化
- 国道205号東彼杵道路の計画段階評価実施
- 整備新幹線与党PTメンバーとして
- 消防団員の待遇改善
- 離島漁業再生支援交付金、佐世保市への総合型リゾートの誘致促進

谷川やいちさんってこんな人

○長崎県五島市岐宿町で生まれる。
○長崎県立高校に入学、五島の親元から離れ、下宿生活。読書に没頭し自己を省みる大事な経験。
○高校卒業後、家業(製材所)の手伝い、山に入り從業員とともに力仕事の毎日。
○谷川建設を創業、創業当時は苦しいこともあったが、ひたすら努力し、事業家として大きな飛躍を見ることとなる。
○会社の成長とともに、地元五島、長崎への思いがより大きくなり、政治家になるという志を立てた。
○長崎県議会議員5期、長崎県議会議長を経て平成15年に衆議院議員3区で立候補し初当選、以来6期連続当選。
○農林水産大臣政務官、文部科学副大臣、衆議院文部科学委員長等を歴任。現在は自由民主党離島振興特別委員長として、全国の離島が抱える問題について取り組む。

座右の銘: 打成一片
趣味: 朝暮(3段)、読書、ウォーキング(毎日8,000歩)、新聞の分析

愛する「ふるさと」
大村・五島・壱岐・対馬
新上五島・小値賀
東彼杵・川棚・波佐見
佐世保のために
命がけで働きます。



石本ひろゆき
(52)
革新党

- ① 川棚町大崎半島から、大村湾横断橋を建設し、
長崎市やバイオパーク、ハラステンボス、佐世保市、
平戸市そして西九州自動車道と連結して、
交流人口を拡大させます。
- ② 長崎空港を民営化し、24時間体制、国際巨大ハブ空港化します。→海底トンネルで、長崎市ともつなぐ予定です。

令和3年10月31日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙長崎県第3区選挙公報

長崎県選挙
管理委員会

もう変えんば！あなたの1票で未来が変わる。

山田勝彦
プロフィール

1979年生まれ かに座O型
佐世保市立旭中学校卒業
(現在、佐世保市立祇園中学校)
大村高等学校卒業
法政大学 社会学部卒業
(株)ブレナス 勤務
(2003年~09年)
元農水大臣 山田正彦秘書
(09年~13年)
(株)やまびこ学苑 設立
(13年~障がい福祉、農業)
立憲民主党長崎県第3区総支部長
(18年~)
妻と息子の3人暮らし

若い人たちが残れる島へ

- 島の消費税0%で、島内消費＆島民所得アップ
- 離島航路の低料金化を島民以外も対象にし、人が集まる島へ
- 島内循環型の経済で、若者にとって良質な雇用をつくる
- 島の医師や看護師の確保へ 국가的支援を行う

自衛隊員の命を守る政治

- 自衛隊員を海外の戦場へ行かせないため、憲法を守る
- 専守防衛に徹しつつ、日本の領土・領海・領空と国民の平和を守る
- 介護職員や障がい福祉職員の賃金アップで、介護離職ゼロ&幸福アップ
- 低所得の方の医療や介護の自己負担額を減額する
- 日米地位協定の見直しを求め、対等な日米同盟を築く
- 公共交通への財政支援を強化し、病院やスーパーへ低料金で移動
- 唯一の被爆国として、核兵器禁止条約へ参加する

老後を幸せに暮らせる国へ

- 公的年金（老齢・障がい）の最低支給額を引き上げる

- 介護職員や障がい福祉職員の賃金アップで、介護離職ゼロ&幸福アップ
- 保育士の賃金アップで、待機児童ゼロ＆世帯所得アップ
- 種子法を復活させ、みんなのタネを未来へつなぐ
- 漁業の乱獲規制と磯焼け対策で、水産資源の回復

子育てを楽しめる国へ

- 農家・漁師・林業家の所得補償で、後継者が育つ農林水産業へ
- 児童手当を増額し、高校生まで支給を延長する
- オーガニック（無農薬）食材を手に取りやすい価格へ
- 食育を推進し、給食を無償でオーガニックへ
- 大学の授業料を減免し、給付型奨学金を拡大する

私たちの食卓の安全を守る

格差と貧困の拡大、少子高齢化、後継者のいない農林漁業。
時代の変化に政治が対応できていません。
新しい時代、新しい政治を進めるには、世代交代が必要ではないでしょうか？一緒に今の政治を変えましょう！

コロナから命と暮らしを守る



山田勝彦
立憲民主党 長崎3区
(42歳)

投票日は10月31日(日)です。

○有権者の皆さまへ投票所でのお願い

- マスクの着用、咳エチケット、来場前・帰宅後の手洗い・うがい
- 混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用を

○新型コロナウイルス感染症で自宅療養・宿泊療養をされている方は、
特例郵便等投票ができます。

○詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/senkan/>

